

祝「風流踊」(近江のケンケト祭り長刀振り) ユネスコ無形文化遺産登録

閩文化財保護課 ☎(582)1156 FAX(582)9441

重要無形民俗文化財として国の指定を受けている、本市の小津神社(杉江町)・下新川神社(幸津川町)で実施される「近江のケンケト祭り長刀振り」を含む全国41件の祭礼が、「風流踊」としてユネスコ無形文化遺産一覧表へ記載(登録)されました。

「ユネスコ無形文化遺産」とは

平成15年にユネスコ総会で「無形文化遺産の保護に関する条約」が採択され、世界各地の重要な伝統芸能や社会的風習、祭礼などを「人類の無形文化遺産代表的な一覧表」に記載(登録)するなどして、保護や援助を行っています。

「風流踊」とは

「風流」という言葉は、「華やか」や「人目を惹く」を意味しています。

室町時代の末期、京の都で祇園祭の山鉾の露払いや囃子が風流の芸能として大流行し、やがて各地に伝播していきました。

「近江のケンケト祭り長刀振り」とは

「風流踊」の伝統を感じさせる、きらびやかな衣装や持ち物を用いた笛や太鼓などのにぎやかな囃子に加え、長刀や棒振りを用いた踊りも奉納されることが共通の特徴です。本市のほか、甲賀市、東近江市、竜王町で5月にそれぞれ実施されます。



かんこの舞(下新川神社)



長刀振り(小津神社)

シェイクアウト訓練を実施します

閩危機管理課 ☎(582)1119 FAX(583)5066

市民の皆さまの防災意識の一層の高揚と、地震発生時に身を守る方法の周知を目的に、安全・安心メールを活用した「シェイクアウト訓練」を実施します。メールを受け取ったその場で訓練が可能です(訓練時間約1分)。皆さまの参加をお願いします。

シェイクアウト訓練とは

地震の際の安全確保行動として「まず低く」「頭を守り」「動かない」の3つの基本行動を身に付ける訓練です。「一定の場所に集まる必要がない」「場所を問わない」「時間がかからない」「家庭、学校や職場の状況に応じて実施できる」という特徴があり、気軽に取り組むことのできる防災訓練です。

時 12月20日(火)正午～

内 「守山市シェイクアウト訓練の実施について」の安全・安心メールを配信。協力いただける受信者は周囲の安全を確認して、その場所で3つの基本行動をとってください(訓練はここまでです)。

他 訓練後に、安全・安心メールに記載のURLで、参加報告の協力をお願いします。



安全・安心メール登録受付中

右記の二次元コードを読み込むか、t-moriyama@sg-m.jpに空メールを送信することで登録できます。本市の安全・安心メールでは、災害・気象・行政・地震・防犯情報を配信しています。



安全・安心メール
ホームページ